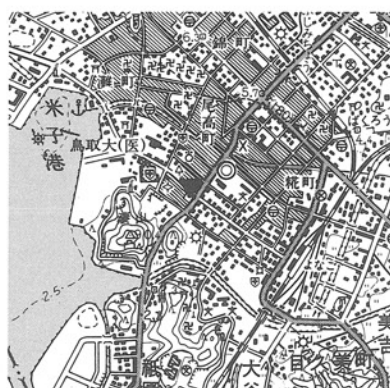


鳥取・米子城跡21遺跡

よなごじょう

- 1 所在地 鳥取県米子市加茂町ほか
- 2 調査期間 一九九七年(平9) 四月～二月
- 3 発掘機関 (財)鳥取県教育文化財団
- 4 調査担当者 湯村 功・中森 祥・濱 隆造
- 5 遺跡の種類 城館跡
- 6 遺跡の年代 縄文時代～明治時代
- 7 遺跡及び木簡出土遺構の概要



(米子)

米子城は中海の入り組んだ湾(米子港)に接する丘陵部に造られ、その北東部に武家屋敷などが展開する。現在までに開発に伴い大小

四〇カ次ほどの発掘調査が行なわれており、ここで紹介するものは第二次調査にあたる。

調査は県道拡幅工事に伴うもので、A～Eの五つの細長い調査区に分かれる。検出された遺構の時期は、弥生時代中期、古墳時代前

期、平安時代後期及び、近世と多岐にわたる。

木簡が出土した遺構SK四九は、調査地のほぼ東端に位置する、長辺四・〇m短辺三・三mほどの長方形の土坑である。深さは検出面から〇・四mほどで、上層からは多くの陶磁器類とともに、木製品、銭貨などの金属製品、種子や動物骨などが出土した。また下層は粘土層が厚く堆積し、遺物をほとんど含まない。この状況から、池などとして機能していたところに、一括して遺物が廃棄されたものと推測される。出土遺物から一八世紀後半以降のものと判断されるが、木簡にみえる「伊木小次郎」の名が享保五年(一七二〇)の絵図にもみられ、その屋敷地が本遺構所在地にあたると考えられることから、伊木家に関わるものであることが判明した。

8 木簡の釈文・内容

- (1) 〔>伊木小次郎様□□□□□〕 209×28×2 032
- (2) ・〔<伊木元右衛門様 三〇〕
・〔> かい七枚〕 (130)×26×3 039
- (3) ・〔>□□□□□〕
・〔>□□□□□〕 (122)×24×1 039

(4) ・「<伊」

185×30×3 033

(5) 「<所左衛門様 光然院」

236×23×2 033

(6) ・「<」

(153)×27×4 039

(7) ・「野浪長左衛門様」

239×(48)×7 065

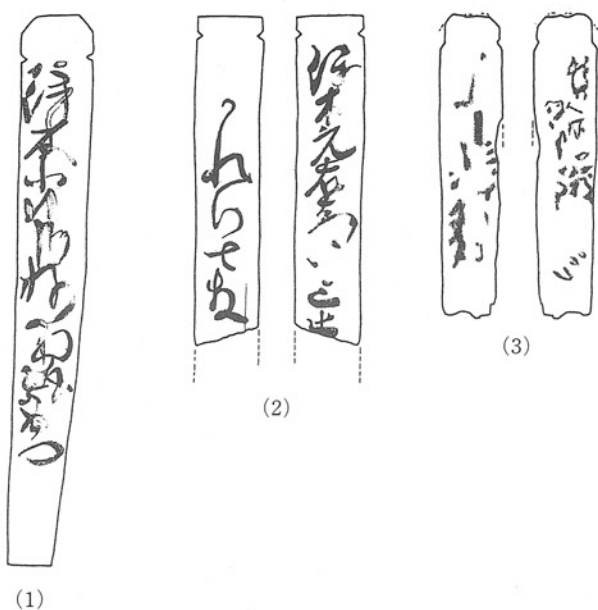
(1)は下端部は削りか。上端部は左右の角を落とす。(2)は下部が欠損し、上端部は平坦に削る。頭部は両側から切り込みが入れられる。(3)は下部欠損。上端部はやや磨滅気味だが、(1)同様左右の角が切れ、頭部に切り込みが入る。(4)は下半部の一部が欠損するが、ほとんどが残存する。上端部は(1)(3)同様の形態を示すが、(1)に比べると扁平である。墨書は両面にみられるが、不明瞭である。(5)は頭部片側が欠損する。頭部が両側から切り込まれ、上端部は切断している。(6)は下部が欠損。頭部は左右から切り込みが入り、その上部の左右は欠損する。(7)は桶などの部材を転用したものであろうか。釘穴が二カ所みられ、一部に黒

漆が塗布される。

9 関係文献

(財)鳥取県教育文化財団『米子城跡21遺跡』(一九九八年)
佐伯純也「米子城跡出土木簡に見る贈答行為について」(『伯耆文化』創刊号、一九九九年)

(中森 祥)

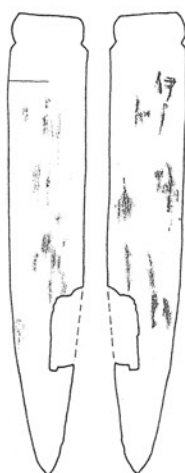




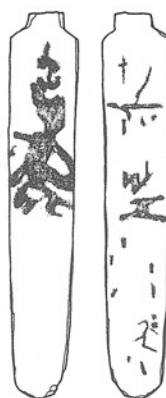
(7)



(5)



(4)



(6)

木簡研究 第一九号

巻頭言

町田 章

一九九六年出土の木簡

概要 平城宮跡 平城京跡 藤原宮跡 恭仁宮跡 長岡京跡 平安京跡
左京八条三坊十四町(八条院町) 末窯跡群 大坂城跡 広島藩大坂蔵屋
敷跡 楠葉野田西遺跡 三条九ノ坪遺跡 大物遺跡 深田遺跡 安倉南
遺跡 明石城跡坤槽 明石城武家屋敷跡 袴狭遺跡 印場城跡 角江遺
跡 御殿・二之宮遺跡 川合遺跡志保田地区 北条小町邸跡 伊興遺跡
丸の内三丁目遺跡 汐留遺跡 江戸城外堀跡牛込御門外橋詰 尾張藩上
屋敷跡遺跡 青山学院構内遺跡 岡部条里遺跡 上山神社遺跡 湯ノ部
遺跡 観音寺城下町遺跡 小谷城跡 高山城三之丸堀跡 松本城三の丸
跡土居尻 松本城下町跡伊勢町 前橋城遺跡 大猿田遺跡 根岸遺跡
泉平館跡 山王遺跡 舟場遺跡 無量光院跡 志羅山遺跡 後田遺跡
亀ヶ崎城跡 宮ノ下遺跡 上高田遺跡 大楯遺跡 弘田柵跡 長田南遺
跡 金石本町遺跡 田尻遺跡 大坪遺跡 舞臺遺跡 馬寄遺跡 下町・
坊城遺跡 新発田城跡 目久美遺跡 天神遺跡 三田谷I遺跡 鴻の巣
東遺跡 吉川元春館跡 長登銅山跡 飛田坂本遺跡 博多遺跡群 香椎
B遺跡 鞠智城跡 前田遺跡 那覇港周辺遺跡群旧東村地区
一九七七年以前出土の木簡(一九)

美作国府跡

韓国出土の木簡について

史料紹介 琉球の木簡二題

書評 山里純一著『沖繩の魔除けとまじない—フーフダ(符札)の研究—』

書評 東野治之著『長屋王家木簡の研究』

彙報

李 成市
山里 純一
高島 英之
鶴見 泰寿

頒価 五五〇〇円 送料六〇〇円